

大宮・祭のレポート 1997年7月

生まれて初めて、大宮のソープにに行ってきました。(おおげさな!!) 初めてのいく場所はどこでもそうだけど土地勘がないのでなんとなく不安 なので地元の人や友人で詳しい人から情報を集めてから出かけるのです が、大宮の情報がぜんぜんなかったので自分の勘を頼りにお店を選んで みました。(とっても心配!!)

■ご案内

JR大宮駅の東口を降りて、大宮銀座(ださいネーミング!)を左ヘテ クテクとしばらく歩いて大栄橋(陸橋)をくぐります。すると平和商店街と書いたアーケードがあり、そこを少し歩いていくと 右手に多恋人があるので右に曲がると和風のつくりの「祭」があります。こう書くとわかりにくいけど、行ってみればかんたん。

■受付

受付でボーイさんに入浴料1.6万円を払い、待合室に入って麦茶をちびちび飲んでいるとボーイさんが写真を1枚持ってきて、この子でどう ですか? 一枚じゃ選びようがないじゃない!! おまけに30歳くらいのお姉さまじゃね。うーんとうなっているとボーイさんが、サービスはいいですよというのでごまかされているようだけ どまっいいか。ということで5分ほどのご案内。

■ご対面

階段のところまで姫とご対面すると写真通りのお姉さま。もうすこし細身 がいいんだけどね。人妻風でそちらの趣味の人はいいかも。でも、にこにこしていてサービスはよさそうな感じなのでそちらに期待 しましょ。腕を組んで階段を上って2階のお部屋へ。

■入浴タイム

お部屋は6畳くらいで、ちょっと狭いけど内装はまあまあきれいな方でしょう。全体が赤で統一されている感じ? とりあえず、双方はだかになってHイスできれいきれいにしてもらい湯船へと。

■マット運動

お姉さまは全体に肉付きがよくて胸もおなかもお尻もどーんという感じ なんだけど全体に崩れていないのでまあいいか? お風呂からあがってマットにうつぶせになると柔らかい胸とおなか?でヌルヌルとけっこう気持ちいい。たまにはこういうのもいいかな? そのうちお口で全身をべろべろと吸い付くようになめてくれてさすがに 年季を感じさせてくれるテクニク!! 仰向けになると股間を中心にべろべろと吸い付くようなバキューム攻撃 で息子はギーン!! その後はお姉さんが上になって合体し、ぱこばこどーん。(ちょっとゆるめのホールでんな)

■世間話

ローションを落としてもらい湯船に入って歯磨きしてからベットで一休み。お姉さんは昼間だけのお勤めで、元人妻らしい?(別れたみたい) 大宮のソープの話を聞くとこの近辺は地元の人以外は群馬からくるお客さんが多いみたい。群馬にはソープがほとんどないらしい。また、大宮で一番高いお店は15万円だそうな!! 熟女だけあってベットで休憩しているあいだも手を握ってくれてなかなか 色っぽい表情で話すものだからなんかこちらも怪しい気分になってきて、そのまま2回戦へ!

■第2回戦

まずはお姉さんが上になって得意のバキューム攻撃で胸から足の指までちゅ　ぱちゅばとなめてくれるのでたちまち股間もギーン。　こんどはこちらがサービスと思いきやお姉さまはなにもしないのにあそこは　じゅくじゅく。(あら濡れやすいのね)　大きな胸を中心にお返しをすると感じやすいのか早く早くと催促。　それではと正面から突入！！　するとお姉さまは一人であえぎますがちょっとホールが緩いのでこちらの方　はなかなかいけず長々とピストン運動をさせられ汗だくでどーん！！　(あー、つかれたー！！)

■おまけ

帰りにボーイさんが角のところまで送ってくれて、次回は若い子にしますから　予約をお願いしますとのことでした。　いちげんさんはだめなのかなあ？

■サービス料

2万円